

- ★トピックデータ管理
  - ★データの保存・管理について
  - ★資源スポットリストについて
  - ★マップについて
  - ★個人情報・プライバシー対応について

- 出席者（敬称略）：
  - 〈住民〉大西、小林、山川、中村
  - 〈外部〉中川、深井（途中参加）、安藤（途中参加）、金子（書記）

### データの保存・管理について

写真や参考資料等を共有する際、個別に送るのは煩雑。  
LINEで共有しても保存期間に制約があるなどの問題。  
⇒Googleドライブで解決できないだろうか？

- ★4、6班では東大が契約している容量無制限のGoogleドライブで旅行中
  - ・他班と共有での運用も見据えて検討できないか

検討すべき点

- ・コアメンバー/各班/全体/外部といった態勢的な権限管理が必要
- ・重大いつまでもいえるとは限らないため、中期的にはむしろ各自での運用に移行すべき
- ⇒多少の経金で解決可能模様
- ・備わっていない方も利用していたら、うまくコミュニケーションを取る必要がある

メモ

- ・3班も実はGoogleドライブを（無課金で）利用している。上手な活用法に興味。

### Googleドライブを活用した情報共有のあり方を検討していく方針

### 資源スポットリストについて

様々な情報を網羅的に記録しておくリスト（ spreadsheet ）を作成しているが、この資源管理リストの上手な運用方針について検討したい。  
条件で抽出したり追加情報を入れたりすることを見据え、活用時にも便利に入力フォーマットはないだろうか？

⇒ブルダウリストから入力する、資源ごとの性質を入力する欄を設けるなどの工夫が可能

- ・「空きスペース」「ごみ集積場所」など、性質ごとに適し番号を振れないか？
- ⇒フィルタ機能を活用などの案

- ・地図化する際に必要な情報は？
- ⇒住所や緯度経度などの位置情報があれば加工可能。

- ・スポット（場所）だけでなく、メンバー（人）の資源リストもあつたらさそう。家庭菜園が得意な方や、有名な産産家さんなど。
- ⇒広く知られたくないケースもあることから、実行にあたっては慎重に。

コメント

- ・場所それ自体の情報に限らず、誰がどんな理由でその場所の利用可能性を指摘したのか、といった情報も重要
- ・伊沢台北の事例性宅Vol.70.2021p(78)

### その他の論点

・情報を取った段階で必ず逐一関係者にコンタクトを取って了解をもらっておくことよい。煩雑なようで、その方があつてうまくいく

・本日のトピックは特定の班に限った問題ではないため、協議会全体で認識をそろえておきたい。また検討に参加するメンバーを募りたい

- ・次回全体会で報告し検討を進める方針。詳細な進め方はこの場でほうまくまららず

・資源をリストアップ/地図化する必要があるもプロジェクトの実現につながるわけではないことに注意。個別の交渉や信頼関係の構築のほうがずっと重要である

- ・伊東さん方の間でまともそうだった話を旦那さんが決めるケース

・班別活動/班横断型活動/みんなの椅子プロジェクトなどと並走している状況だが、必要に応じて別仕立てで班横断型テーマが自然発生的に出現してきたという経緯に注意。班別活動は班別活動として継続すべき

### マップについて

地図を作る際の留意点は？

- ・内部で網羅的に把握するための地図と外部向けに提示するための地図の2種類がある。用途によって注意点は異なる

- ・地理院地図やGoogleマップを想定。どちらがよいのか？

- ・一般に、地理院地図はベースマップとしては使い勝手が良いが、加工には別途ひと工夫が必要。その点Googleマップは写真の表示やメモの記入など多機能。
- ・地理院地図も自治会町内会向けの地図作成手順などを公開しており、一見の価値あり

- ・著作権処理にも注意

内部で網羅的に把握するための地図について

- ★4、6班については大西がGoogleマップのマブプレース機能で逐一保存している

外部向けに提示するための地図

- ・見せたいものだけ強調するなどの工夫をすると特に効果的。専門的な技術を利用する、手描きを活用するなど。パスコ社のサービス（ <https://www.pasco.co.jp/MapInfo/Default.aspx> ）もよいかもれない

- ・Webサイトへの投稿にあたってはGoogleマップが利用可能。著作権処理も重要

内部的な情報管理ではGoogleマップがよいだろう。

外部向けにはそれぞれ検討。用途によって使い分けることが肝心。

### 個人情報・プライバシーについて

個人情報保護の基準を検討したい。

- ・外部の方に見せるケースもありうることに注意
- ・人によって整理は異なる
- ・写真が残り歩きまわる危険があることに注意

例：

- ・個人名は表示しない
- ・表札、車のナンバー、顔などをぼかす
- ・写真に映る方に関する情報を取る
- ・了解を取る際は用途をあらかじめ明示する

### この場で明快な結論は出ない。継続的に検討していく

- ・メンバー各位の向き不向き等も影響すると、4、6班の限られたメンバーだけでは困難か。そのための検討チームを別途組織した方がよいかもれないが、メンバー集約と議論の進め方には工夫が必要。